

項目	説明	
試料・情報の利用	研究課題名	神奈川県立がんセンターにおける進行性腎細胞癌治療の実態調査
目的及び 利用方法	研究対象者	神奈川県立がんセンターにおいて 2000 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日の間に、切除不能または転移性腎細胞癌と診断された方
	研究目的	切除不能または転移性腎細胞癌と診断された患者さんに対する標準的な治療は全身薬物療法ですが、実際には手術、放射線、ときには無治療経過観察が選択されたり、その組み合わせによって診療は行われていますが、その詳細は明らかになっていません。そこで、神奈川県立がんセンターにおいて切除不能または転移性腎細胞癌と診断され薬物治療、外科的治療、放射線治療、もしくは経過観察が行われた患者さんの治療成績、有害事象を調べ、治療成績を明らかにすることによって、今後の転移性腎細胞癌診療の治療成績の改善に役立てます。
	研究方法	診療録から情報を収集して、腎細胞癌の治療成績について検討します。 通常の診療で得られた情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号（識別コード）で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西 暦 2 0 2 6 年 1 月 2 6 日 ～ 西 暦 2 0 3 1 年 1 2 月 3 1 日
	利用又は提供を開始する時期	[X] 総長が研究実施を許可した日 [] 西暦 年 月 日頃（研究の進捗によって前後いたします）
利用する試料・情報の項目（チェック[X]が入った項目を利用します）	[] 試料:	[] 血漿、[] 血清、[] 全血、[] 末梢血から抽出した DNA、 [] 病理検体(具体的に記載: _____)、 [] 尿、[] 糞便、[] 唾液、[] 胸水、[] 腹水、[] 脳脊髄液、 [] 毛髪、[] その他(具体的に記載: _____)
	[X] 情報:	[X] 診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[X] 年齢、[] 生年月日、[X] 性別、[X] 既往歴、[X] 併存疾患、[X] 外来日・入院日・退院日、[X] 臨床検査値、[X] 放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、[X] 臨床所見・経過（予後追跡データを含む）、 [] ゲノムデータ、[X] 看護記録、[] その他(具体的に記載: _____)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター 研究責任者	所属・氏名 泌尿器科・中井川昇
	共同研究機関 および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口	神奈川県立がんセンター・泌尿器科・中井川昇 利用停止のお申し出は 2030 年 12 月 31 日までをお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります	